

令和３年度 教育部主要事業

第１０款 第１項 第２目 事務局費

〔予算書 P158～P161〕

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
通学路交通安全対策事業	平成３０年度に実施した、第３次通学路合同点検により、安全対策が必要と判断した小学校の通学路３３箇所及び、令和２年度までに追加した１１箇所の補修等を計画的に進める。 令和３年度は、市道２９箇所の安全対策を実施する。 岡谷市通学路交通安全プログラムに基づく次期計画の策定に向け通学路合同点検を実施し、安全対策の総合的な協議、調整を行う。	※土木費にて計上 (３０，０００)
チーム岡谷による学力向上推進事業	学校教育の専門的な事項の指導が行える主任指導主事（指導主事）を引き続き配置し、学力向上アドバイザーと連携して、各学校の学力向上に向けた取組に対して助言・指導等を行い、児童生徒の学力向上を図る。 全国学力・学習状況調査の結果分析や独自の分析に基づく課題の検証等をもとに、各校における取組を総合的に支援する。	１０，８６７
教員働き方改革推進事業	教員が授業づくりや児童・生徒への指導に専念できる環境を整備するため、部活動指導員の配置や、学校への留守番電話の設置などを継続し、教員の働き方改革を推進する。	２，８０８
ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の『ひと・もの・こと・ところ』に学び郷土を愛する心を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 ・ものづくり体験学習 ・岡谷スタンダードカリキュラムに基づくおかや学習の実践 ・キャリア教育の推進	２，２９４

「やってみよう！ おかやキッズラボ」事業	夏休みなどの長期休業中の小学生を対象に、教員ＯＢなどの地域人材を活かした学習支援や科学教室などを行うことにより、学習習慣の定着化や学習意欲を高めるとともに、学力向上を目指す。 ・ 自主学習への支援 ・ わくわく科学教室の開催	1 4 9
子ども総合相談 センター事業	関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育てに関する総合的な相談支援をチームで行う。	3 1, 9 5 3
特別支援教育推進事業	特性や困難さを抱える児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。 一定の基準に基づき、特別支援教育支援員を適正に配置する。 岡谷田中小学校及び岡谷西部中学校にＬＤ等通級指導教室を引き続き開設し、学習や生活上の苦手さの改善等の支援を行う。 令和３年度より、岡谷西部中学校以外の市内３中学校をサテライト教室とし、西部中学校の職員の訪問による支援など体制の強化を図る予定。 (県認可申請中)	3 6, 8 1 2
「聞いて！気づいて！ わたしのサイン」事業	「ＳＯＳの出し方に関する教育」として、小学６年生及び中学１年生を対象に悩みを打ち明けることの大切さを学ぶための授業を行い、学校職員の理解を深めるための研修を行う。 学校生活を含む日常生活全般での不適応を予防または早期発見するため、児童生徒への学校生活等のアンケートを小中学校全学年で行う。 ・ 小学１～２年：Ｑ－Ｕ（楽しい学校生活を送るためのアンケート調査） ・ 小学３年～中学３年：アセス（学校環境適応感尺度調査）	4 0 8

幼保小接続期連携事業	小学校入学時の環境変化に適応できない「小1プロブレム」へ対応するため、幼・保・小学校の関係者による委員会において、支援方法の検討や研修会を行うほか、小学校に入学した児童がスムーズに学校生活に適応できるための独自のカリキュラムを編成する。 委員会を中心に、児童の発達や学びの状況に関する情報や支援方法を共有し、接続期前後の生活、学習等に活かす。 小学1年生を対象に、学習の基礎となる「読み」の能力を高めるための指導パッケージ（MIM）の活用を推進する。	マンパワー事業
------------	--	---------

第10款 第2項小学校費 第1目 学校管理費 [予算書 P162～P165]
【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 情報教育推進事業（GIGA スクール構想への対応）	国の「GIGAスクール構想」により整備した1人1台端末を効果的に活用するため、学習支援ソフトやセキュリティソフト等の拡充を図り、教育のICT化による児童生徒の個別最適化された学びを実現していく。 ・学習者用端末2,278台 ・学習支援ソフト拡充 ・フィルタリングソフト ・端末保守等	22,205
（令和2年度繰越事業） 安全で快適な学習環境整備 事業 （学校トイレ洋式化）	児童・生徒に安全・安心で快適な学習環境の整備を図るため、長地小学校のトイレの洋式化改修工事を行う。 国交付金の前倒し措置に伴い、令和2年度からの繰越事業として実施する。	13,200

第10款 第2項小学校費 第2目 教育振興費 [予算書 P164～P165]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
就学援助事業	経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を実施する。 ・就学援助費 20,287 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,444 千円	23,731

第10款 第3項中学校費 第1目 学校管理費 [予算書 P166～P169]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡充〕 情報教育推進事業（GIGA スクール構想への対応）	国の「GIGAスクール構想」により整備した1人1台端末を効果的に活用するため、学習支援ソフトやセキュリティソフト等の拡充を図り、教育のICT化による児童生徒の個別最適化された学びを実現していく。 ・学習者用端末1,278台 ・学習支援ソフト拡充 ・フィルタリングソフト ・端末保守等	12,431
（令和2年度繰越事業） 岡谷東部中学校管理教室棟長 寿命化大規模改修事業	子どもたちが安全・安心で快適に学習できる環境づくりを進めるため、岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修を行う。併せてバリアフリー化を推進するため、エレベーターを設置する。	730,763

第10款 第3項中学校費 第2目 教育振興費 [予算書 P168～P169]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
就学援助事業	経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を実施する。 ・就学援助費 23,973 千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,218 千円	27,191

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費 [予算書 P170～P171]

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
放課後子どもの居場所づくり事業	小学校の全児童を対象に地域住民の参画による安心・安全な放課後の居場所づくりとして、子どもたちの自主性や豊かな人間性を育むとともに、地域住民との交流により地域コミュニティの充実を図る。	4, 6 2 5
学童クラブ運営管理事業	就労等により保護者が家庭にいない児童を対象に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。	5 9, 6 6 1
〔拡充〕 岡谷子ども未来塾 (放課後の小中学生学習支援事業)	苦手科目の解消、学習意欲の高揚、及び家庭での学習習慣形成を図るため、放課後の時間、中学2年生を対象に、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後に英語・数学の学習支援を行う。 令和3年度は、小学5年生を対象に加え、夏休みに算数の講座を試行的に実施する。	8 8 5

岡谷市育英基金

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
育英資金奨学金貸付金	大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度 卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。	3 3, 1 5 2

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

[予算書 P172～P175]

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔拡〕 美術考古館 アーティスト育成事業	長野県出身及び在住、または岡谷市に関わる題材を扱う作家やグループを公募し、選考の上、1名または1グループの作品を展示する。 館との共同により、作品や展示方法などのアドバイスをを行い、今後の作家の活動を支援する。	132
美術考古館 特別企画展開催事業	質の高い芸術、文化作品に触れることのできる様々なジャンルの企画展を計画的に開催して、魅力ある展示を提供することで、来館者の確保やまちなかの賑わいの創出に繋げる。 「翠川昭久と11人の彫刻家」 下諏訪町出身の彫刻家 翠川昭久の作品を展示する。彫刻の普及と発展に尽力した翠川は多くの後進も育成しており、本展では翠川に指導を受けた郷土の彫刻家11人の作品も展示する。 「山田孝太郎イラスト展」 諏訪地域出身の漫画家・イラストレーター、山田孝太郎氏初のイラスト展を行う。多数の人気作品のイラスト等を手掛ける山田氏のデジタル技術を用いたイラストの制作過程も紹介する。 「小平陽子イラスト展」 市内在住のデザイナー・イラストレーターの小平陽子氏の作品を展示する。郷土の文化を伝える「諏訪竜神プロジェクト」「スワンコプロジェクト」に参画するなど地元で活躍する小平氏の活動も併せて紹介する。	1,264

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費 [予算書 P174～P177]
【生涯学習活動センター】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
豊かな人生を紡ぐ “岡谷学”講座	「岡谷市学びの紡ぎ応援プラン」に基づき、岡谷市の歴史や文化に関する講座を開催するとともに、講座を通して得られた知識を地域へ還元することができるひとづくりに取り組む。	30

第10款 第4項 第6目 図書館費 [予算書 P176～P177]
【図書館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
ファーストチョイスブック (セカンドブック)事業	セカンドブック事業として、3歳児を対象に「オリジナルキャラクターイラスト付き図書館利用カード」をプレゼントし、初めて自分で本を選び・借りるという体験から、本の楽しさを知る機会や関心に繋げて読書習慣の醸成を図る。	42

第10款 第4項 第7目 文化財保護費 [予算書 P176～P179]
【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
旧林家住宅保存改修事業	国指定重要文化財の保存と、安全な公開・活用をするため、老朽化した渡り廊下の屋根の修繕等を行う。	3,800
遺跡緊急発掘事業	遺跡内での小規模開発事業や個人住宅建設に伴い、必要な場合に遺跡発掘調査を行う。	3,000
〔新〕 旧山一林組製糸事務所 100周年記念事業	建設から100年目を迎えることから、シルク関連イベントと連携した記念事業を実施し、シルク文化の発信やまちの賑わいの創出を図る。	372

第10款 第5項 第2目 体育施設費

[予算書 P180～P181]

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
スポーツ施設整備事業	スポーツ施設の老朽化、スポーツニーズの変化などに対応するため、計画的な施設整備を行い、安全で安心して運動やスポーツに取り組める環境を整備する。 ・市民水泳プール大規模改修工事 実施設計業務委託料 7,469 千円 ・やまびこ国際スケートセンター 冷凍機エンジン修繕工事 4,180 千円	11,649

第10款 第5項 第3目 スポーツ振興費

[予算書 P180～P181]

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
スポーツ&健康 高齢者 運動促進事業	4月、7月、10月、1月の第3木曜日（年4回）を、「元気いきいき岡谷シニアスポーツデー」とし、市内外の65歳以上の高齢者を対象に市民総合体育館の一部を無料開放し、スポーツ機会の充実を図る。 また、指定管理者によるスポーツトレーナーの配置及びプチスポーツ講習会（無料）を開催するとともに、希望者には体力測定を実施する。 さらには、健康推進課の「健康とお口の相談室」等を同時開催し、健康に対する意識の向上を図る。 なお、シニアスポーツデーが3年目を迎えることから、今後の開催について検討する。 ・シニアスポーツデー消耗品	30

スポーツ大会開催事業	市民一人ひとりがスポーツを通じ、健康で明るく生きがいのある市民生活を送るとともに、体力の向上・スポーツ人口の拡大・競技力の向上を図るため、各種スポーツ大会を開催する。 ・スポーツ大会委託料	2, 7 3 5
スポーツきっかけづくり事業	各種スポーツ教室や家族で体験できるファミリースポーツプログラムを実施し、スポーツを気軽に行うきっかけづくりの場や情報を提供し、市民ひとり1スポーツの実現や生涯スポーツの普及をめざす。 ・おかやファミリースポーツプログラム委託料 507 千円 ・スポーツ教室委託料 2,482 千円	2, 9 8 9
おかやキッズ運動大好き事業	市内全小学校1・2年生の体育授業へ専門指導員を派遣するとともに、小学校の教職員を対象とした指導者講習会を開催する「体力アッププログラム」を実施する。 また、ステップアップ事業として、運動に苦手意識がある小学生を対象とする「おかや小学生体育塾」も実施し、遊びを通じた運動能力の向上と運動が好きな子どもの育成を図る。 ・おかやキッズ体力アッププログラム委託料 1,424 千円 ・おかや小学生体育塾委託料 816 千円	2, 2 4 0
おかやスケート振興事業	岡谷市のスケート文化と歴史を将来に継承するとともに、競技人口の拡大及び競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。 ・需用費 195 千円 ・スケート教室委託料 2,768 千円 ・会場借上料 676 千円	3, 6 3 9